

令和元年度 岐阜市障害者総合支援協議会研修会

日時： 令和2年1月16日(木)

15:00～18:00

場所： 岐阜市役所 低層部3階 大会議室

出席者：37名

テーマ：「障害者虐待防止研修」

今回の研修は、管理的な立場にある方を対象とした障害者虐待に関する研修はあるが、直接支援に携わっている事業所職員を対象とした研修が少ないという声をうけ、直接支援に携わっている事業所職員が障がい者虐待について考え、話し合うことで、自身の支援を見つめ直すきっかけにしてもらうために実施した。

講師：岐阜県障がい者権利擁護センター 伊佐地 みどり氏

グループワーク進行：岐阜市基幹相談支援サテライトクロス 絹谷 栄策氏

【研修内容】

研修前半では、伊佐地氏より厚生労働省が作成した職場内研修用冊子を用い、「障害者虐待防止法の趣旨」をはじめ、「支援者にも虐待の通報義務がある」「通報はすべての人を救う」等の支援者が日常的に虐待防止の目線を持つ必要があることを講義していただいた。

研修後半は、絹谷氏の進行により、事例を基にどのような行為が虐待にあたるのか等をグループワーク形式で考え、話し合いを行った。研修後のアンケートでは「他の事業所種別の方と意見交流することで新たな発見ができた」「日々意識することが大切だと知った」「職場で問題提起したい」等の意見が多く寄せられた。

本研修で直接支援に携わる方に障がい者虐待について知ってもらい、考えてもらうことで日常の支援を見つめ直してもらい虐待防止につながるいい機会となった。

【当日の様子】

